

大山カレッジの「和」と「輪」

～22年度修了式～

大山カレッジの修了式が、3月18日（金）に中山中学校の大山カレッジ教室で開かれました。

式の最初に、東日本大震災の犠牲者に黙とうをささげた後、聴講生2人を含めた19人が近藤盛一大山カレッジ校長より修了証書を受け取りました。

また1年間雨にも負けず風邪にもめげず、熱心に大山カレッジに通った5人には皆勤賞や精勤賞が授与されました。

名和中学生徒会が募金活動

～東北地方太平洋沖地震～

東北地方太平洋沖地震の甚大な被害の報道を受け、名和中学生徒会では3月14日から24日までの間、募金活動を行いました。名和中学生徒やその家族、教職員などから、総額67,649円の募金が集まりました。

集まったお金は大山町社会福祉協議会を通して被災地へ送られました。



▶生徒会代表が募金を届けました



▶卒業製作「なかま」



▲修了証書授与

近藤校長は「生徒同士が出会いを大切に、何事にも一生懸命まじめに前向きに学業に向かう姿が印象的でした。カレッジで得た出会いを大切にしていっまでも好奇心を忘れないで頑張ってください」と

「子ども見守り隊」増員キャンペーンを実施します

～できることからはじめましょう～

式辞を述べました。また生徒を代表して小西広子さんが「この1年、多少のプレッシャーと適度なストレスを感じながらも、充実した時間を過ごすことができました。19人の和が輪となつてつながったこの

修了式後には出席者全員で記念撮影をし、4月からの新しい出会いを心待ちにして、22年度の大山カレッジを修了しました。

も効果があります。

隊員の方には、見守り隊ロゴ入りジャンパーと帽子をお渡しします。そろいのジャンパーや帽子を着用することが、犯罪抑止につながります。

現在隊員として、79の方にご協力をいただいています。今年5月に増員キャンペーンを実施して、さらに取り組みの輪を広げます。

登下校時に合わせて活動ができる方なら、どなたでも隊員登録をしていただけます。活動の基本は、日常生活の中で「気楽に、気長に、無理をせず」と考えていただき、より多くの方のご支援・ご協力をお願いします。

◆応募・問い合わせ先
大山町教育委員会事務局
学校教育課

特に、子どもをねらった犯罪は下校時に起きやすいことから、子どもたちの下校時にあわせて、花の水やりや、犬の散歩、買い物など、見守りをおねがひすることが安全の確保にとて

☎ 0859・54・5211